

8月7日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドルはひとまず底入れか

4日(金)の為替相場



期間：4日(金)午前6時10分～5日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪準備銀行(RBA)が四半期金融政策を公表。2017年の経済成長率(GDP)見通しを0.5%下方修正して2～3%とした事から、豪ドル/円は一時87.30円台まで下落。しかし、インフレ率見通しについて、2017年下期にインフレ目標(年2～3%)の下限である2%前後に到達する見込みだとし、到達時期の予想をこれまでの18年初めから前倒した事などから、その後切り返した。なお、豪6月小売売上高は前月比+0.3%と予想(+0.2%)を上回った。
- ② 米7月雇用統計は、失業率が4.3%、非農業部門雇用者数は20.9万人増、平均時給は前月比+0.3%、前年比+2.5%であった(予想:4.3%、18.0万人増、+0.3%、+2.4%)。これを受けてドル買いが強まった。
- ③ 米国家経済会議(NEC)のコーン委員長が「可能な限り法人税を引き下げる」「企業が対外資産引き上げ(レパトリエーション)を行いやすいように税制改革を」などと発言すると、ドル買いが一段と活発化。ドル/円は一時111円台を回復した。一方、この報道を受けてユーロ/ドルが急落した影響を受け、ユーロ/円は値を下げた。

4日(金)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19952.33 (▼76.93)	5720.583 (▼14.540)	3262.081 (▼10.848)	7511.71 (△36.94)	12297.72 (△143.00)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
22092.81 (△66.71)	0.0650% (▼0.0040)	2.620% (▼0.045%)	1.176% (△0.027)	0.468% (△0.015)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3509% (△0.0119)	2.2620% (△0.0408)	49.58 (△0.55)	1264.60 (▼9.80)	

Sell	Rate	Buy
111.30		
111.25		
111.20		
111.15		
111.10		
111.05		
111.00		
110.95		
110.90		
110.85		
110.80		
110.75		
110.70		
110.65		
110.60		
110.55		
110.50		
110.45		
110.40		
110.35		
110.30		

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.300-111.400	129.800-131.200	87.400-88.400	143.900-145.400

【ドル/円】

4日のドル/円は、米7月雇用統計の良好な結果やコーン米国家経済会議(NEC)委員長の減税トークを受けて一時111円台を回復。その後やや伸び悩んだものの、週足終値で52週移動平均線を上回った。本日も底堅い推移となれば、ドル安基調はひとまず底入れしたと判断できよう。ただ、少なくとも20日移動平均線(執筆時111.57円前後)を上回るまで強気化は見送りたいところでもあろう。本日は、米雇用統計明けで手掛り材料は少ないが、ドル買いの持続力が試される展開となりそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/7(月)	15:00		(独) 6月鉱工業生産(前月比)	+1.2%	+0.2%
	23:45		(米) ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	—	—
	26:25		(米) カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁、講演	—	—
	28:00		(米) 6月消費者信用残高	+184.10億USD	+152.50億USD
	—		OPEC加盟国と非加盟国の専門家会合(～8日)	—	—
8/8(火)	08:50		(日) 6月国際収支-経常収支	+1兆6539億円	+8605億円
	08:50		(日) 6月国際収支-貿易収支	-1151億円	+5490億円

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。